



西前小だより

横浜市立西前小学校

Web: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/sch/es/nishimae/>



考えることは自分を高めるチャンス

校長 鳥飼信幸

新型コロナウイルス感染拡大防止にともない、今年度もスポーツレクリエーションという形式で行います。子どもたちはもちろん、保護者の皆様にもご理解ご協力いただきありがとうございます。また、ご来賓の皆様、地域の皆様、西中学校、近隣の幼稚園・保育園の皆様におかれましては、子どもたちの活躍する姿を参観していただきたいのですが、お招きできないことにご理解いただきありがとうございます。PTAの役員のみなさん、広報委員会のみなさん、受付を快く引き受けていただいた委員会のみなさん、見えないところでも裏方で支えてくださる方々います。子どもたちのためにありがとうございます。前号で書いた「よりよい教育には、よりよい大人の姿が大きな力となります。」子どもたちにとって『素敵だな』と思われる大人の姿に違いありません。

子どもたちはスポレクに向けて練習に励み、職員も子どもたちと同じ気持ちで準備を進めています。当日、子どもたち一人ひとりがめあてを達成し、いっしょに感動体験ができることを楽しみにしています。これこそ私たち「先生」という仕事の醍醐味のひとつです。

昨年度もこの時季の西前だよりに、「私は勉強が苦手だけど運動が得意で、その中でも走る事が大得意」ということを書きました。

私は5年生になり、100メートルを走ることになりました。カーブがあり、そこでいつも失速し抜かれることが多くなりました。今までは直線のみで走っていたので、ただ勢いのまま走っていました。走ることだけが得意なのに、自分の存在感がなくなってしまうのではないかという気持ちになりました。得意なことがなくなってしまうからです。

雨上りの日、校庭がぬかるんでいる状態で走りました。カーブに入ったところで、転んでしまいました。服は泥だらけ、足をケガして血が流れていました。恥ずかしいこともあり、弱音を見せたくないのも、何事もなかったかのようにすぐに立ち上がり走り出しました。

走り終わった後、頭の中が今までとは違うのです。なぜ転んだのか考えはじめたからです。今までは考えることが面倒くさいという気持ちになり、考えることをやめていました。とにかく考えることから逃げていました。それは勉強もそうです。

「時計の長針が12から1の文字に動いたら、なぜ5分間になるのか？世の中、10のまとまりで考えることが多いのに、なぜ時計は60のまとまりなのか？」今であれば、このように考え、言葉で説明できます。子どもの頃は国語も苦手だったせい、言葉でも説明できませんでした。

足の運びや腕の振りが原因ではないかと考えました。それがカーブでの走り方へつながりました。転んでしまったことから、失敗したことから、次へいかすことができました。初めて頭の中で何が原因かを探ろうと考え、自分の失敗を次へいかそうという気持ちになりました。今の私には説明できるメタ認知です。問題解決学習です。本校の教育目標の「自律」と「創造」になるでしょう。友達と「対話」すれば、もっとよい学びになったと思います。

それから足の運びや腕の振りを何度も何度も確かめながら走りました。技術的な練習方法も知らず、我流でした。一人で練習しているので、その成果はわかりませんでした。試すことをしていなかったからです。調査や比較をしていないことになります。運動会前、タイム測定になりました。カーブも使う100メートル走です。カーブで転ぶことを避けようとして失速する子もいました。その子の様子を観察できるぐらい余裕で、その組では、ぶっちぎりの1位でした。成果が表れたことを実感しました。一人でニヤニヤしていました。しかし、学年全体では3位でした。上には上がいました。悔しい思いが込み上げてきました。「運動会では勝ちたい」とも思いました。(その後、6年生になった私の運動会の結果については2021年度の6月号西前だよりを読んでください。西前小のホームページに掲載しています。)

失敗してもそこから課題を明確にして、資料などで調べたり専門家に教えてもらったりして技術的な知識を獲得し、練習と努力を積み重ね、問題を解決していくことで、生き方につながる「学び」と「知恵」になります。得意なことからはじまり、不得意なことも課題を解決していこうと努力するようになると思います。私がこの経験を勉強にいかすようになったのは、中学になるまで待たなくてはなりません…。この経験は高校でのラグビーの練習にいかすことはできました。

この時季になると、泥だらけになった時の光景を思い出します。口に入った泥の味さえも思い出します。着替えがなかったのも、服の泥だけ落とし血を洗い流して教室に戻りました。服は濡れたままでした。恥ずかしいので誰にも言いませんでした。もちろん、担任の先生にも言いませんでした。気持ち悪い思いをしながら、下校まで過ごしました。こんな思いをした私なので、先生になったら、子どもたちのちょっとしたことにも気を配っていこうと思うようになりました。家に帰って、母から「なんばしょっと!」と言われましたが…。

子どもたち一人ひとり、得意なことでも好きなことでも何かひとつ、問題に気づき、その問題を解決していこうとする「学び」にしていくことを期待しています。

学校ホームページへのアクセスはこちらから →



令和4年度 6 月 学校行事予定 予定は変更されることもあります。 下校時刻

日	曜	朝	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水		開港記念式	13:40	14:40				
2	木		開港記念日（閉庁日）						
3	金			14:40			15:30		
4	土								
5	日								
6	月		委員会活動 スポレクがんばったねの会（集会）	14:30				15:30	
7	火		6年西中学校体育祭参加（1校時）	14:40			15:30		
8	水			13:40	14:40				
9	木		体カテスト	14:40		15:30			
10	金		体カテスト予備日	14:40			15:30		
11	土								
12	日								
13	月	朝会	プール開き朝会 クラブ活動	14:30			15:40		
14	火		歯科検診（1年2年）	14:40			15:30		
15	水			13:40	14:40				
16	木	集会	区スピーチコンテスト（本校）内科検診（3・4年）	14:40		15:30			
17	金			14:40			15:30		
18	土								
19	日								
20	月			14:30					
21	火			14:40			15:30		
22	水		小中合同引き取り訓練	※引き渡し時間をご確認ください。					
23	木	集会	眼科検診（全）	14:40		15:30			
24	金		学校保健委員会 短縮5校時	14:15					
25	土								
26	日								
27	月			14:30					
28	火			14:40			15:30		
29	水		代表委員会	13:40	14:40				
30	木		内科検診（5・6年 4・5組）	14:40		15:30			

お知らせ	今月のスクールカウンセリング	7月の予定
<p>○少人数・特別支援担当の蜂谷明子教諭が、6月15日から、産休に入ります。宜しく願い致します。</p> <p>○セクシャルハラスメント相談窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内相談窓口 児童支援専任 白石貴男 養護教諭 熊谷仁美 ・教育総合相談センター(045-671-3726) 	<p>佐藤久子カウンセラー来校日</p> <p>3日午前(金) 10日午後(金) 17日午前(金) 24日午後(金)</p> <p>予約相談窓口 児童支援専任 白石貴男教諭</p>	<p>7/4（月）委員会</p> <p>7/5(火)～6(水)4年野島宿泊体験学習</p> <p>7/8（金）授業参観</p> <p>7/20（水）給食終了 授業最終日</p> <p>7/21（木）夏季休業開始～8/28</p>